

目次

□巻頭言 転換期の日本……………鈴木 秀 昭/1

京葉線大型シールド工事の現況……………高 木 清 晴/3  
 増 井 洋 一

保守省力化のための鉄道路盤強化工法……………柳 沢 照 二/10  
 原 茂 司

フロンテジャッキング工法による  
 大断面地下道の施工……………上 菅 川 龍 肇/17

第1北上川橋梁における  
 移動支保工の施工実績……………小 田 島 正 一/24  
 加 藤 光

コンクリート無騒音破壊機の施工実績……………山 口 宗 義/32

□随 想 環境問題を考える……………從 野 武 邦/38

グラビヤ—最近の鉄道工事

川治ダムの施工設備概要……………須 永 儀 一/41

深層混合処理機—石灰による新しい地盤改良工法……………山 根 敬 美/48  
 青 井

ROPS 試験装置の計画……………瀬 田 幸 敏/53

パワーショベルの駐車ブレーキについて……………渡 辺 正/57

ISO/TC 127/SC 4 パリ会議報告……………ISO 部会・第4委員会/61

ISO/TC 127 キエフ会議報告……………I S O 部 会/65

□文献調査

方向制御が可能なボーリング機械……………広報部会・文献調査委員会/76

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額  
 および建設機械卸売価格の推移……………調 査 部 会/77

ニ ュ ー ズ……………(編 集 部)/78

行 事 一 覧……………/79

編 集 後 記……………(北 井・堀 部)/80

既刊目次一覧 (昭和 50 年1月号~12月号)

◀表紙写真説明▶

油圧ショベル TCM パンゴン 14C  
 東洋運搬機株式会社

本機は強力な4輪駆動で現場から現場へ自走でき、瞬時にタイヤをギヤアップして堅ろうなプラットフォームでがっちり坐ってしまう変り身の早さ、ホイール式の機動性とクローラ式の安定性を兼ね備えたものである。

バケット容量: 0.2~0.9 m<sup>3</sup>

最大けん引力: 8,250 kg

登坂能力: 31° (60%)

定格出力: 92.5 PS/2,000 rpm

自重: 14,400 kg

タイヤ: 14.00-24-12 PR×4